* ０歳児クラス用事故防止チェックリスト　●

記入日：　　　年　　　月　　　日　　記入者：

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 点　検　内　容　 | チェック | コメント |
| １ | こどもの周囲に角の鋭い家具、おもちゃ、箱などがないか必ず確認し、ガードをしたり、危険なものはすぐに片づけたりしている。 |  |  |
| ２ | こどもが直接触れてやけどをするような暖房器具を使用していない。 |  |  |
| ３ | ビニール袋、ゴム風船は、こどもの手の届かない所にしまっている。 |  |  |
| ４ | バケツやこども用プールなどに、水を溜めておかない。 |  |  |
| ５ | 足元が不安定で転倒することがあるので、周囲のおもちゃなどに注意している。 |  |  |
| ６ | 床が濡れていたらすぐに拭きとるようにしている。 |  |  |
| ７ | ロッカーや棚は倒れないように固定している。 |  |  |
| ８ | 保育施設で使用するベビー用品は、こどもの年齢や使用目的にあったものを選び、取扱い説明書を保管し、よく読んでいる。 |  |  |
| ９ | おむつの取りかえなどで、こどもを寝かせたままにしてそばを離れることはない。 |  |  |
| １０ | 沐浴中のこどもから目を離すことはない。 |  |  |
| １１ | こどもを抱いている時、自分の足元に注意している。 |  |  |
| １２ | こどもを抱いている時、あわてて階段を下りることはない。 |  |  |
| １３ | こどもを抱いている時、ドアを勢いよく閉めることがないようにしている。 |  |  |
| １４ | 職員は、ベビーサークルやゲート等をまたぐことはない。 |  |  |
| １５ | ドアのちょうつがいに、こどもの指が入らないように注意している。 |  |  |
| １６ | ドアをバタバタさせたり、ドアの近くで遊ばせたりしないようにしている。 |  |  |
| １７ | こども用いすは、安定のよい物を使用している。 |  |  |
| １８ | こどもが座る場所は、角や縁の鋭い物はないようにしている。 |  |  |
| １９ | いすに座っていて急に立ち上がったり、倒れたりすることがないように注意している。 |  |  |
| ２０ | つかまり立ちをしたり、つたい歩きをしたりする時は、目を離さずそばで見守る。 |  |  |
| ２１ | こどもは職員を後追いしたり、見上げたりすることがあるので、周囲には注意している。 |  |  |
| ２２ | こどもが敷居や段差のある所を歩く時は、つまずかないように注意している。 |  |  |
| ２３ | こどもの腕を、職員や年上のこどもが強く引っ張ることがないように見守っている。 |  |  |
| ２４ | 口に物をくわえて歩行させないようにしている。 |  |  |
| ２５ | 室内では口に入れそうな物がないか点検している。 |  |  |
| ２６ | 誤嚥・誤飲防止のため、小物やおもちゃなどで気になるものは、こどもの手の届くところ（おおむね高さ１ｍ以下）には置かない。 |  |  |
| ２７ | ベビーベットの柵は必ず上げている。 |  |  |
| ２８ | 寝ているこどもの上に、ものが落ちてこないように安全を確認している。 |  |  |
| ２９ | ミルクを飲ませた後は、ゲップをさせてから寝かせている。 |  |  |
| ３０ | よだれかけのひもを外してから、こどもを寝かせている。 |  |  |
| ３１ | ベビーベットの柵とマットレス、敷き布団の間にすき間がないことを確認している。 |  |  |
| ３２ | 敷き布団は硬めのものを使用している。 |  |  |
| ３３ | こどもを寝かせる時は仰向けに寝かせ、呼吸状態を確認し、記録している。 |  |  |
| ３４ | バギーに乗せる時は深く腰掛けさせ、安全ベルトを使用し、そばから離れないようにしている。 |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

* １歳児クラス用事故防止チェックリスト ●

記入日：　　　年　　　月　　　日　　記入者：

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 　 | 点　検　内　容　 | チェック | コメント |
| １ | 室内、室外で角や鋭い部分にはガードがしてある。 |  |  |
| ２ | ロッカーや棚は倒れないように固定している。 |  |  |
| ３ | こどもが引き出しやドアを開け閉めしないように鍵をかけている。 |  |  |
| ４ | 室内は整理整頓を行い、使用したものはすぐに収納場所に片づけている。 |  |  |
| ５ | ハサミやカッターなどの刃物は、使用したら必ず片づけている。 |  |  |
| ６ | ビニール袋などでは遊ばないように注意し、こどもの手の届かない所にしまってある。 |  |  |
| ７ | こどもが直接触れてやけどをするような暖房器具を使用していない。 |  |  |
| ８ | 床が濡れていたらすぐに拭きとるようにしている。 |  |  |
| ９ | 遊具やおもちゃの安全を確認している。 |  |  |
| １０ | こどもの遊んでいる位置を確認している。 |  |  |
| １１ | こどもが敷居や段差のある所を歩く時は、つまずかないように見守っている。 |  |  |
| １２ | 階段や玄関などの段差のある所に、こどもが1人で行くことがないように注意している。 |  |  |
| １３ | 階段を上り下りする時は、そばについて注意する。 |  |  |
| １４ | こどもの腕を強く引っ張らないように注意している。 |  |  |
| １５ | 肘内障を起こしやすいこどもは、職員全員が把握している。 |  |  |
| １６ | こども同士が手をつないでいる時は、引っ張り合うことによって、肘内障になることがあるので注意している。 |  |  |
| １７ | 手にケガをしていたり、手がふさがったりしている時は、バランスを取りにくく、転びやすいので注意している。 |  |  |
| １８ | いすに立ち上がったり、いすをおもちゃにしたりして遊ぶことはない。 |  |  |
| １９ | ドアを開閉する時、こどもの手や足の位置を確認している。 |  |  |
| ２０ | ドアのちょうつがいにこどもが手を入れないように注意している。 |  |  |
| ２１ | 極端なふざけは注意している。 |  |  |
| ２２ | トイレのレバーを操作する時は手助けをしている。 |  |  |
| ２３ | 落ち着いて便器に座れるように補助をしている。 |  |  |
| ２４ | 窓ガラス、鏡、網戸を叩かないように注意する。 |  |  |
| ２５ | 口の中に入る大きさのおもちゃを使う時は、職員が十分注意して見まもっている。 |  |  |
| ２６ | 食べ物の硬さや、大きさ、量などに配慮して食べさせている。 |  |  |
| ２７ | こどもが鼻や耳に小物を入れて遊ばないように注意している。 |  |  |
| ２８ | フォーク、スプーン、歯ブラシなどをくわえて、立ち歩いたり走り回ったりしないようにしている。 |  |  |
| ２９ | 固定遊具を使用する時は、そばについている。 |  |  |
| ３０ | おもちゃを持ったり、カバンをかけたりしたまま、すべり台で遊ばないようにしている。 |  |  |
| ３１ | すべり台に多くのこどもが集まり、押し合いなどしないように注意している。 |  |  |
| ３２ | 砂を口に入れたり、誤って目に入ってしまったりすることがあるので、衛生管理には気をつけている。 |  |  |
| ３３ | 飼育している小動物は、職員と一緒に見るようにしている。 |  |  |
| ３４ | 水遊びをする時は、必ず職員が付き添っている。 |  |  |
| ３５ | 公園等は小さいこどもの安全について十分に配慮していないことがあるので、遊ぶ際には十分に点検している。 |  |  |
| ３６ | 散歩の時は人数確認をしている。 |  |  |
| ３７ | 道路では飛び出しに注意している。 |  |  |
| ３８ | 散歩の時は、歩く場所に積荷や看板などが出ていないか点検している。 |  |  |
| ３９ | こどもの歩くペースや動きに注意しながら歩く。 |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

* ２歳児クラス用事故防止チェックリスト ●

記入日：　　　年　　　月　　　日　　記入者：

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 点　検　内　容 | チェック | コメント |
| １ | 室内、室外で角や鋭い部分にはガードがしてある。 |  |  |
| ２ | ロッカーや棚は倒れないように固定している。 |  |  |
| ３ | 室内は整理整頓を行い、使用した物はすぐに収納場所に片づけている。 |  |  |
| ４ | ハサミやカッターなどの刃物は、使用したら必ず片づけている。 |  |  |
| ５ | ビニール袋などは、遊ばないように注意し、こどもの手の届かない所にしまってある。 |  |  |
| ６ | こどもが直接触れてやけどをするような暖房器具を使用していない。 |  |  |
| ７ | 床が濡れていたらすぐに拭きとるようにしている。 |  |  |
| ８ | バケツやこども用プールに水を溜めておくことがない。 |  |  |
| ９ | 遊具の安全を確認している。 |  |  |
| １０ | こどもの遊んでいる位置を確認している。 |  |  |
| １１ | こどもが敷居や段差のある所を歩く時や、外遊びをする時は、つまずかないように注意している。 |  |  |
| １２ | 階段や玄関などの段差のある所に、こどもが１人で行くことがないように注意している。 |  |  |
| １３ | 階段を上り下りする時は、そばについて注意するか、手をつないでいる。 |  |  |
| １４ | 室内では衝突を起こしやすいので、人数やルールを考えて遊ぶようにしている。 |  |  |
| １５ | こどもの腕を強く引っ張らないように注意している。 |  |  |
| １６ | 肘内障を起こしやすいこどもは、職員全員が把握している。 |  |  |
| １７ | こども同士が手をつないでいる時は、引っ張り合うことによって肘内障になることがあるので注意している。 |  |  |
| １８ | 手にケガをしていたり、手がふさがったりしている時は、バランスが取りにくく、転びやすいので注意している。 |  |  |
| １９ | いすに立ち上がったり、いすをおもちゃにして遊んだりすることはない。 |  |  |
| ２０ | マットを使用後はそのままにせず、必ず片づけている。 |  |  |
| ２１ | ドアを開閉する時、こどもの手や足の位置を確認している。 |  |  |
| ２２ | こどもが引き出しやドアを開け閉めして遊ぶことがないように注意している。 |  |  |
| ２３ | 棒状の物を持っている時は振り回したりしないように伝えている。 |  |  |
| ２４ | フォーク、スプーン、歯ブラシなどをくわえて、立ち歩いたり走り回ったりしないように注意している。 |  |  |
| ２５ | 口の中に入る大きさのおもちゃを使う時は、職員が十分注意して見まもっている。 |  |  |
| ２６ | 食べ物の硬さや、大きさ、量などに配慮して食べさせている。 |  |  |
| ２７ | こどもが鼻や耳に小物を入れて遊ばないように注意している。 |  |  |
| ２８ | 午睡後、十分に覚醒しているか、個々の状態を十分に把握している。 |  |  |
| ２９ | 固定遊具を使用する時は、そばについている。 |  |  |
| ３０ | おもちゃを持ったり、カバンをかけたりしたまま、すべり台で遊ぶことのないようにしている。 |  |  |
| ３１ | すべり台の正しい遊び方を伝え、上でふざけたり、逆さ登りをしたりしないようにしている。 |  |  |
| ３２ | 砂場では砂の汚染や量、周りの枠について注意点検している。 |  |  |
| ３３ | おもちゃの取り合いや、長い物を振り回さないなど砂場での正しい遊び方を教えている。 |  |  |
| ３４ | 砂場周辺は砂で滑りやすいので注意している。 |  |  |
| ３５ | 鉄棒の近くで遊ぶと鉄棒をしているこどもと衝突することがあるので注意している。 |  |  |
| ３６ | 三輪車はスピードが出ると転倒しやすいことを理解し、遊ばせている。 |  |  |
| ３７ | 手をつないで走ると、転んだ時に手がつきにくいことを職員が理解し、伝えている。 |  |  |
| ３８ | 水遊びをする時は、必ず職員が付き添っている。 |  |  |
| ３９ | 散歩の時は人数確認をしている。 |  |  |
| ４０ | 道路では飛び出しに注意をしている。 |  |  |
| ４１ | 散歩の時、園が近づくと早く帰園しようとして、走ったり足早になったりすると危険であることを、職員が理解している。 |  |  |
| ４２ | 公園では園の施設に比べ安全面が十分でないことを知り、慎重に対応している。 |  |  |
| ４３ | 年齢に合った遊具か、雨などで滑りやすくなっていないかなど、点検して遊ぶようにしている。 |  |  |
| ４４ | ジュースの空き缶やタバコなど危険なものがある時は、口にしないように伝え、危険な物に気付いたら片づける。 |  |  |
| ４５ | 犬や鳥など動物は咬んだり、つついたりすることがあることをこどもに伝え、注意している。 |  |  |
| ４６ | トイレに行く時は、目を離さないようにする。 |  |  |
| ４７ | 固定遊具の遊び方のきまりを守らせるようにしている。 |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

* ３歳児クラス用事故防止チェックリスト ●

記入日：　　　年　　　月　　　日　　記入者：

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 点　検　内　容 | チェック | コメント |
| １ | こどもが遊んでいる遊具やまわりの安全を確認している。 |  |  |
| ２ | 室内、室外で角や鋭い部分にはガードがしてある。 |  |  |
| ３ | ロッカーや棚は倒れないように固定している。 |  |  |
| ４ | 室内は整理整頓を行い、使用した物はすぐに収納場所に片づけている。 |  |  |
| ５ | ハサミやカッターなどの刃物は、使用したら必ず片づけている。 |  |  |
| ６ | こどもが直接触れてやけどをするような暖房器具を使用していない。 |  |  |
| ７ | 床が濡れていたらすぐに拭きとるようにしている。 |  |  |
| ８ | トイレ用の洗剤や消毒液はこどもの手の届かない所に置いている。 |  |  |
| ９ | こどもが大きな物を持つ時は、足元の安全に気を配っている。 |  |  |
| １０ | 室内では衝突を起しやすいので、人数やルールを考えて遊ばせている。 |  |  |
| １１ | こどもの腕を強く引っぱらないように注意している。 |  |  |
| １２ | 肘内障を起しやすいこどもは、職員全員が把握している。 |  |  |
| １３ | こども同士が手をつないでいる時は、引っ張り合うことによって、肘内障になることがあるので注意している。 |  |  |
| １４ | 手にケガをしていたり、手がふさがったりしている時は、バランスが取りにくく、転びやすいので注意している。 |  |  |
| １５ | いすに立ち上がったり、いすをおもちゃにしたりして遊ぶことはない。 |  |  |
| １６ | マットを使用後はそのままにせず、必ず片づけている。 |  |  |
| １７ | おはしや歯ブラシなどをくわえて、立ち歩いたり走り回ったりしないように注意している。 |  |  |
| １８ | 食べ物の硬さや、大きさ、量などに配慮して食べさせている。 |  |  |
| １９ | こどもが鼻や耳に小物を入れて遊ばないように注意している。 |  |  |
| ２０ | 棒状の物を持っている時は振り回したりしないように伝えている。 |  |  |
| ２１ | トイレや手洗い場では走らないように伝えている。 |  |  |
| ２２ | 午睡後、十分に覚醒しているか、個々の状態を十分に把握している。 |  |  |
| ２３ | 固定遊具の遊び方のきまりを守らせるようにしている。 |  |  |
| ２４ | おもちゃを持ったり、カバンをかけたりしたまま、すべり台やジャングルジムで遊ぶことがないように注意している。 |  |  |
| ２５ | すべり台の上でふざけたり、逆さ登りをさせたりしないようにしている。 |  |  |
| ２６ | 砂場では砂の汚染や量、周りの枠について注意点検している。 |  |  |
| ２７ | 砂場のおもちゃの使い方や遊び方を伝えている。 |  |  |
| ２８ | 砂場周辺は砂で滑りやすいことを注意し指導している。 |  |  |
| ２９ | 鉄棒の近くで遊ぶと鉄棒をしているこどもと衝突することがあることに注意している。 |  |  |
| ３０ | 三輪車はスピードがつくと転倒しやすいことを理解し、遊ばせている。 |  |  |
| ３１ | 園庭の状況にあった遊び方を選び、職員はこどもの行動を常に確認できる状況である。 |  |  |
| ３２ | 水遊びをする時は、必ず職員が付き添っている。 |  |  |
| ３３ | 散歩の時は人数確認をしている。 |  |  |
| ３４ | 道路では飛び出しに注意している。 |  |  |
| ３５ | 歩道に危険なものがないか注意している。 |  |  |
| ３６ | 駐車している自転車、バイクはさわらないよう注意している。 |  |  |
| ３７ | 手をつないで走ると、転んだ時に手をつきにくいことを職員は理解し、注意している。 |  |  |
| ３８ | 散歩の時、保育園が近づくと早く帰園しようとして、走ったり足早になったりすると危険であることを、職員が理解している。 |  |  |
| ３９ | 前を見て歩かせ、列全体のスピードを考え誘導している。 |  |  |
| ４０ | 公園では保育園の施設に比べ安全面が十分でないことを知り、慎重に対応している。 |  |  |
| ４１ | 年齢に合った遊具か、雨などで滑りやすくなっていないかなど点検して遊ぶようにしている。 |  |  |
| ４２ | 遊ぶ前に、ジュースの空き缶やタバコなど危険な物がある時は、口にしないように伝え、危険な物に気付いたら片づける。 |  |  |
| ４３ | 犬や鳥など動物は咬んだり、つついたりすることがあることをこどもに伝え、注意している。 |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

* ４歳児クラス用事故防止チェックリスト ●

記入日：　　　年　　　月　　　日　　記入者：

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 点　検　内　容 | チェック | コメント |
| １ | こどもの遊んでいる遊具やまわりの安全を確認している。 |  |  |
| ２ | 室内・室外で角や鋭い部分にはガードがしてある。 |  |  |
| ３ | ロッカーや棚は倒れないように固定している。 |  |  |
| ４ | マットを使用後はそのままにせず、必ず片づけている。 |  |  |
| ５ | 室内は整理整頓を行い、使用した物はすぐに収納場所に片づける。 |  |  |
| ６ | ハサミなど正しい使い方を伝え、使用したら必ず片づけている。 |  |  |
| ７ | こどもが直接触れてやけどをするような暖房器具を使用していない。 |  |  |
| ８ | 床が濡れていたらすぐに拭きとるようにしている。 |  |  |
| ９ | トイレ用の洗剤や消毒液はこどもの手の届かない所に置いている。 |  |  |
| １０ | 室内では衝突を起こしやすいので、人数やルールを考えて遊ぶようにしている。 |  |  |
| １１ | こどもの腕を強く引っ張らないように注意している。 |  |  |
| １２ | 肘内障を起こしやすいこどもは、職員全員が把握している。 |  |  |
| １３ | こども同士が手をつないでいる時は、引っ張り合うことによって、肘内障になることがあるので注意している。 |  |  |
| １４ | 手にケガをしていたり、手がふさがったりしている時は、バランスを取りにくく、転びやすいので注意している。 |  |  |
| １５ | いすに立ち上がったり、揺らしたりして遊ばないように注意している。 |  |  |
| １６ | 先の尖った物を持っている時は、人に向けたり、振り回したりしないように注意している。 |  |  |
| １７ | トイレや手洗い場では走らないように伝えている。 |  |  |
| １８ | おはしや歯ブラシなどをくわえて、立ち歩いたり走り回ったりしないように注意している。 |  |  |
| １９ | 給食の魚を食べる時は骨に注意し、食べ方を指導している。 |  |  |
| ２０ | こどもが鼻や耳に小物を入れて遊ばないように注意している。 |  |  |
| ２１ | 午睡後、十分覚醒しているか、個々の状態を十分把握している。 |  |  |
| ２２ | 定期的に園庭の点検をしている。 |  |  |
| ２３ | 固定遊具の遊び方やきまりを守らせるように指導している。 |  |  |
| ２４ | おもちゃを持ったり、カバンをかけたりしたまま、すべり台やジャングルジムで遊ぶことがないように注意している。 |  |  |
| ２５ | すべり台の上でふざけたり、逆さ登りをしたりしないように指導している。 |  |  |
| ２６ | 登り棒の登り方を伝え、必ず付き添うようにしている。 |  |  |
| ２７ | 砂場では砂の汚染や量、周りの枠について注意点検している。 |  |  |
| ２８ | 砂場のおもちゃの使い方や遊び方を伝えている。 |  |  |
| ２９ | 砂場周辺は砂で滑りやすいことを伝え、注意している。 |  |  |
| ３０ | 鉄棒の近くで遊ぶと勢いあまって衝突することがあることに注意している。 |  |  |
| ３１ | 鉄棒で遊ぶ時は、必ず横で付き添うようにしている。 |  |  |
| ３２ | 三輪車の足掛け乗りやスクーターはスピードが出ると衝突の危険性や転倒しやすいことを伝え、注意して遊ぶようにしている。 |  |  |
| ３３ | 園庭の状況にあった遊び方を選び、職員はこどもの行動を常に確認できる状況である。 |  |  |
| ３４ | 足にあった靴を履いているか確認している。 |  |  |
| ３５ | フェンスや門など危険な高い所に登らないように伝えている。 |  |  |
| ３６ | 石は人に向って投げてはいけないことを伝えている。 |  |  |
| ３７ | 蜂の巣や害虫の有無を点検している。 |  |  |
| ３８ | 蜂や害虫には触れず、職員に知らせるように伝えている。 |  |  |
| ３９ | 水遊びをする時は、必ず職員が付き添っている。 |  |  |
| ４０ | 散歩の時は人数確認をしている。 |  |  |
| ４１ | 道路では飛び出しに注意している。 |  |  |
| ４２ | 歩道に危険なものがないか注意している。 |  |  |
| ４３ | 駐車している自転車、バイクはさわらせない。 |  |  |
| ４４ | 手をつないで走ると、転んだ時に手をつきにくいことを職員は理解し、注意している。 |  |  |
| ４５ | 散歩の時、園が近づくと早く帰園しようとして、走ったり、足早になったりすると危険であることを、職員が理解している。 |  |  |
| ４６ | 前を見て歩くよう伝え、列全体のスピードを考え誘導している。 |  |  |
| ４７ | 公園では園の施設に比べ安全面が十分でないことを知り慎重に対応している。 |  |  |
| ４８ | 年齢にあった遊具か、雨などで滑りやすくなっていないかなど点検して遊ぶようにしている。 |  |  |
| ４９ | 犬や鳥など動物は咬んだり、つついたりすることがあることをこどもに伝え、注意している。 |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

* ５歳児クラス用事故防止チェックリスト ●

記入日：　　　年　　　月　　　日　　記入者：

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 点　検　内　容 | チェック | コメント |
| １ | こどもの遊んでいる遊具やまわりの安全を確認している。 |  |  |
| ２ | ロッカーや棚は倒れないように固定している。 |  |  |
| ３ | マットを使用後はそのままにせず、必ず片づけている。 |  |  |
| ４ | 室内は整理整頓を行い、使用した物はすぐに収納場所に片づける。 |  |  |
| ５ | ハサミなど正しい使い方を伝え、使用したら必ず片づけている。 |  |  |
| ６ | こどもが直接触れてやけどをするような暖房器具を使用していない。 |  |  |
| ７ | 床が濡れていたらすぐに拭きとるようにしている。 |  |  |
| ８ | トイレ用の洗剤や消毒液はこどもの手の届かない所に置いている。 |  |  |
| ９ | 室内では衝突を起こしやすいので、人数やルールを考えて遊ぶようにしている。 |  |  |
| １０ | こどもの腕を強く引っ張らないように注意している。 |  |  |
| １１ | 肘内障を起こしやすいこどもは、職員全員が把握している。 |  |  |
| １２ | こども同士が手をつないでいる時は、引っ張り合うことによって、肘内障になることがあるので注意している。 |  |  |
| １３ | 手にケガをしていたり、手がふさがったりしている時は、バランスを取りにくく、転びやすいので注意している。 |  |  |
| １４ | いすを後ろに揺すったり、後ろ向きに座ったりしないよう、正しい使用法を教えている。 |  |  |
| １５ | 保育活動中、包丁やホットプレートを使用する時は、常に付き添い指導を行うようにしている。 |  |  |
| １６ | 先の尖った物を持っている時は、人に向けたり、振り回したりしないように指導している。 |  |  |
| １７ | トイレや手洗い場では走らせない。 |  |  |
| １８ | 人がいないことを確かめて、ドアの開閉をするよう伝えている。 |  |  |
| １９ | 防寒着を着用の際は、前を閉めフードは中に入れる等安全で、動きやすいようにしている。 |  |  |
| ２０ | おはしや歯ブラシなどをくわえて、立ち歩いたり走り回ったりしないように注意している。 |  |  |
| ２１ | 給食の魚を食べる時は骨に注意し、食べ方を教えている。 |  |  |
| ２２ | こどもが鼻や耳に小物を入れて遊ばないように注意している。 |  |  |
| ２３ | 固定遊具の遊び方やきまりを守って遊ぶように指導している。 |  |  |
| ２４ | おもちゃを持ったり、カバンをかけたりしたまま、すべり台やジャングルジムで遊ぶことがないように注意している。 |  |  |
| ２５ | すべり台の上でふざけたり、逆さ登りをしたりしないように指導している。 |  |  |
| ２６ | 登り棒の登り方を伝え、必ず付き添うようにしている。 |  |  |
| ２７ | 砂場では砂の汚染や量、周りの枠について点検している。 |  |  |
| ２８ | 砂場のおもちゃの使い方や遊び方を伝えている。 |  |  |
| ２９ | 砂場周辺は砂で滑りやすいことを伝え、注意している。 |  |  |
| ３０ | 鉄棒の近くで遊ぶと勢いあまって衝突することがあることに注意している。 |  |  |
| ３１ | 鉄棒で遊ぶ時は、必ず横で付き添うようにしている。 |  |  |
| ３２ | 三輪車の足掛け乗りやスクーターはスピードが出ると衝突の危険性や転倒しやすいことを伝え、注意して遊ぶようにしている。 |  |  |
| ３３ | 園庭の状況にあった遊び方を選び、職員はこどもの行動を常に確認できる状況である。 |  |  |
| ３４ | 足にあった靴を履いているか確認している。 |  |  |
| ３５ | 縄跳びのロープは使用後片づけるようにしている。 |  |  |
| ３６ | フェンスや門など危険な高い所に登らないように伝えている。 |  |  |
| ３７ | 石は人に向って投げてはいけないことを指導している。 |  |  |
| ３８ | 蜂の巣や害虫の有無を点検している。　 |  |  |
| ３９ | 蜂や害虫には触れず、職員に知らせるように伝えている。 |  |  |
| ４０ | 定期的に園庭の点検をしている。 |  |  |
| ４１ | 登降園時には門からの飛び出しがないように注意している。 |  |  |
| ４２ | 水遊びをする時は、必ず職員が付き添っている。 |  |  |
| ４３ | 散歩の時は人数確認をしている。 |  |  |
| ４４ | 道路では飛び出しに注意している。 |  |  |
| ４５ | 歩道に危険なものがないか注意している。 |  |  |
| ４６ | 駐車している自転車、バイクはさわらないように注意している。 |  |  |
| ４７ | 手をつないで走ると、転んだ時に手をつきにくいことを職員は理解し、注意している。 |  |  |
| ４８ | 散歩の時、園が近づくと早く帰園しようとして、走ったり足早になったりすると危険であることを、職員が理解している。 |  |  |
| ４９ | 前を見て歩くように伝え、列全体のスピードを考え誘導している。 |  |  |
| ５０ | 下り坂は勢いがつくことを職員が理解し、注意している。 |  |  |
| ５１ | 年齢にあった遊具か、雨などで滑りやすくなっていないかなど点検して遊ぶようにしている。 |  |  |
| ５２ | 犬や鳥など動物は咬んだり、つついたりすることがあることをこどもに伝え、注意している。 |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |